

保健室だより

平成27年度第17号 千葉県立千葉南高校保健室

世界の舞台へ

体操の世界選手権で日本男子団体が37年ぶりに優勝した。内村航平くん(コナミ)や白井健三くん(日体大)は多くの人がある名前を知ってるだろう。でも多分あまり聞き覚えのない子が、この団体メンバーですごい活躍を遂げた。もうマスコミにもバンバンでてくるから名前を書いてほしいと思う。

萱和磨くん(幕張西中→習志野高校→順天堂大学1年)。小2から体操クラブに通い、小6からは高校体操界の下部組織「習志野ジュニア」に移り、高校生と同じ環境で練習を積んだ。習志野高校時代は平日4時間、休日6時間の練習を欠かさなかった。

基礎を大切にするのが彼の方針だったそうだ。モットーは「**練習は裏切らない**」

〈今回金メダルをとった萱くんの感想〉

本当に楽しすぎました！日本中の思いを背負ってそれを実現できて本当に良かったです。

たくさんの人の応援のおかげです。感謝です。

団体の後、個人総合では10位、種目別あん馬ではG難度のブスナリを完璧に決め、銅メダル獲得。

〈種目別あん馬の試合後の感想〉

「やってきたことがしっかり100%出せての銅メダルなので、いい世界選手権になったと思います。」

萱くんは高校時代も海外の大会に出ていたのだから、公欠は多かった。でも体育祭では背中渡りの競技で抜群のバランス感覚を活かし、ひよひよいと楽々渡ってた。彼も普通の高校生だった。

高校時代から「萱くんはきっとオリンピックに出るね」とみんな話していた。それが実現するように願っている。みんなも萱くんの名前を覚えてくれたら嬉しいです。

ちはやふる

コミック・アニメで有名になった「ちはやふる」(末次由紀作)を見たことがある人は結構いるかな?私は南高でかるた同好会の顧問になると決まった後に予習のために読んでみた。近年全国的に競技かるたの人気の高まりつつあるらしい。千葉県内でもかるた同好会のある学校が増えてきた。また大会参加者数も年々増加しているとのこと。

落語でも「千早振る」というのがある。娘に「ちはやふる 神代も聞かず 龍田川 からくれなみに 水くくるとは」の意味を聞かれた無学のおやじが、困ってご隠居さんのところに教えてもらいに行くという話だ。聞かれたご隠居さんも、実は意味なんて知らなかった。でもわからないとは言えない。引くに引けないご隠居の珍解釈が、この落語のオチとつながっていく。この続きはネタバレになっちゃうから、私はここまでしか書かないで〜す!

今日の名言

「あの日悔しくて良かったって いつか笑って言いたい」~ちはやふる8巻より~